

テナントビルや商業施設等の子メーターの検針業務を効率化

自動検針システム
TOSCAM-B132024年夏
発売予定

1. 検針・帳票作成業務を効率化

毎月の検針にお使い頂ける検針機能に加え、帳票印字や保守機能も実装。スマートメーターであれば最大512点検針できるため、テナントビルや商業施設の検針業務効率化に貢献します。

2. 本体タッチパネルで簡単操作

検針盤タイプのため、本体タッチパネルで検針・帳票印字までの操作を完結できます。

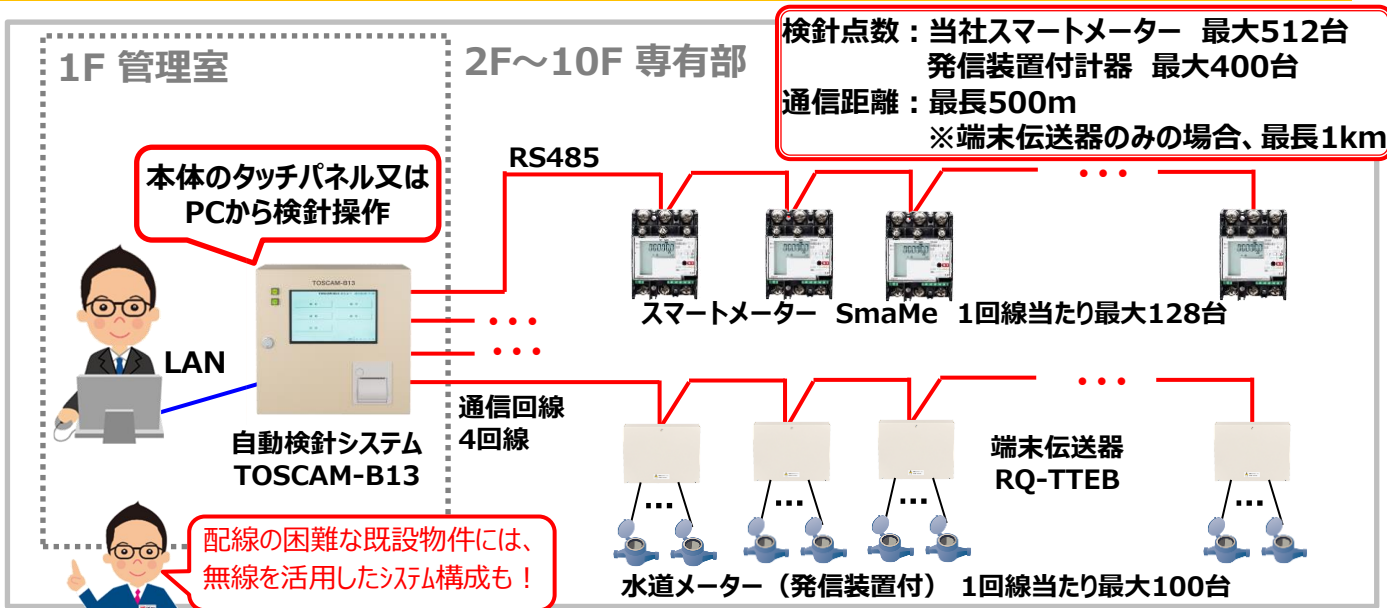
3. 軽量化による施工性向上

前機種より筐体を軽量化し施工性向上を図りました。
(前機種：約24kg ⇒ 本製品：約18kg)

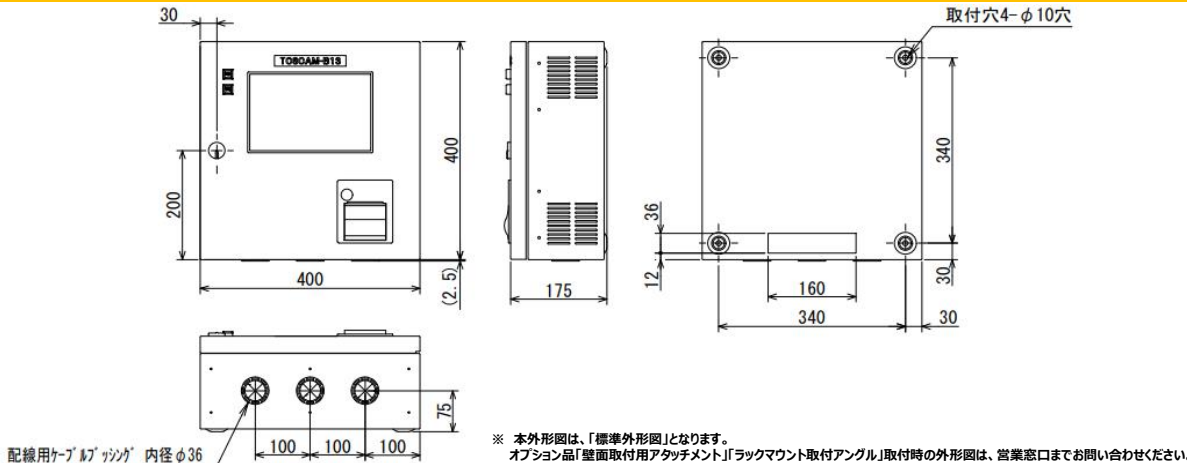
4. WEB検針機能

本体とお客さまのPCをLAN接続することで、PC上で検針操作できます。専用ツールのため、ブラウザのバージョン等の影響等を受けずに作業できます。

5. システム構成例（テナントビル）



外形寸法図



仕様

■ 検針盤本体

項目	仕様	
形名	RQ-B13	
動作電源	AC100V±10%, 50/60Hz使用	
消費電力	本体動作時：200VA以下	
動作環境	温度：0～45℃ 湿度：20～80%Rh(但し、結露なきこと)	
取付方法	屋内壁面取付またはラックマウント取付(オプション)	
質量	本体のみ：約11kg(オプションを含んだ時の最大質量※ 約18kg) ※本体,アングル,鉛蓄電池一式,バッテリー取付金具一式	
外形寸法	約400(W)×400(H)×175(D).mm ※詳細は外形図を参照	
停電補償時間 (オプションのバッテリーを内蔵している場合)	12時間：TTEを40台使用した場合※ / 16時間：TTEを30台使用した場合※ ※TTEへの給電時間を指す。条件：周囲温度25℃, 満充電, バッテリー初期状態	
計測点数	最大512点(TTEのみ接続の場合：最大400点)	
端末通信 回線	回線数	4回線(TTE：最大10台/回線 SmaMe：最大128台/回線)
	通信方式	RS-485準拠(RQ-TTEA, RQ-TTEB, RQ-TTE, N-TTEと通信可能)
	通信距離	TTE：最大1km SmaMe：最大500m (本体から最終端のTTEまたはSmaMeまでの間)
上位伝送	通信方式	RS-232C準拠/Ethernet(100Base-TX) ※PC等の上位装置へのデータ伝送用
表示		10.1インチ/タッチパネル付液晶(800×600画素)・LED表示(AC電源, 端末電源)
プリンター	印字方式/文字数/用紙幅	サーマルラインドット方式※/文字数：16文字/行/用紙幅：58mm ※印字用紙：サーマルロール紙P-58-30(58mm/30m) 10巻/1箱(三栄電機株式会社製)
時計	誤差/停電補償時間	日差±2秒以内(25℃)/48時間(現在時刻を保持)
警報出力	出力方式/出力条件	無電圧接点1回路 DC24V, 1A/電池電圧低下/プリンタ異常
USB		USB2.0×1 TypeA(メス) ※データ保存/設定パラメータ読込用 USB出力電流0.5A以上

■ 端末伝送器(TTE)動作用 バッテリーキット

項目	仕様
名称	TOSCAM-B13用バッテリーキット※停電時に端末伝送器でパルスを受信する際に使用。
停電補償時間	16時間：TTEを30台使用した場合 12時間：TTEを40台使用した場合
電池充電時間	48時間
電池種類	鉛蓄電池
電池交換周期	約4年(20℃, 20～80%)※交換周期は、環境により異なる。
バッテリー質量(kg)	約5
付属品	バッテリー接続用ケーブル



バッテリーの寿命は使用温度条件等によって大きく変化します。下記は、使用環境温度によるバッテリー交換周期の目安を示します。

使用環境温度20℃：バッテリー交換周期おおよそ4年
使用環境温度25℃：バッテリー交換周期おおよそ3年
使用環境温度30℃：バッテリー交換周期おおよそ2年

※ 免責事項

バッテリーの交換を行わず発生した事故について、装置・接続機器・ソフトウェアの異常・データの喪失・故障に対する損害・その他二次的な損害を含む全ての損害の補償には応じかねます。

※ TOSCAMは、東光東芝メーターシステムズ(株)の登録商標(第1154888号)です。
※ SmaMeは、東光東芝メーターシステムズ(株)の登録商標(第5542012号)です。

東光東芝メーターシステムズ株式会社

営業部

〒105-0003

東京都港区西新橋一丁目5番地13号 8東洋海事ビル5階

TEL：03-6371-4359 FAX：03-6371-4332